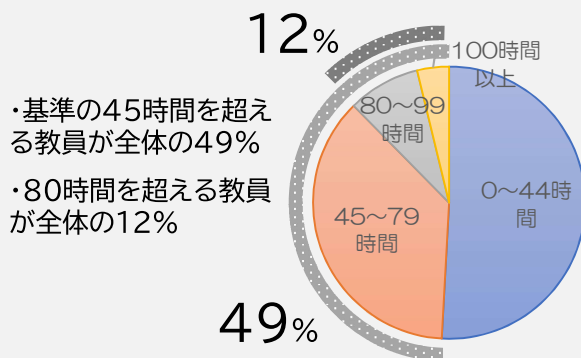


現在、宗像市立学校の働き方改革に取り組んでいます。



子供たちの笑顔に必要な教員の笑顔を守るため、長時間勤務の改善など、学校の働き方改革を全ての市立学校で推進しています。

【令和5年9月の時間外勤務状況】



学校が担う業務は年々増大し、左のグラフが示すように、半数の教員が基準を超えて時間外勤務を行っています。

子供たちと向き合う時間や、授業準備の時間を十分に確保できるよう、長時間勤務の改善が急務であり、学校の働き方改革に向けて、一層の取組を進めてまいります。

- ✓ 教員の勤務時間は8時20分から16時50分まで（学校によって異なります。）
- ✓ 早朝や16時50分以降は勤務時間外になります

【学校の働き方改革取組みの例】

夜間・休日の電話対応	時間割の工夫	学校閉庁日の設定
・留守番電話を導入しており、夜間や休日には、電話がつながりません。 ・緊急対応を要する場合は、市役所・警察・消防などにご連絡をお願いします。	・放課後の授業準備の時間を、十分に確保するため、時間割の工夫をすすめています。	・教員が計画的に休暇を取得できるよう、夏季休業期間中に学校の業務を休止する「学校閉庁日」を設定しています。
部活動の負担軽減	学校行事の見直し	保護者連絡ツールの活用
・学校部活動の地域クラブ活動への移行をすすめています。 ・土日祝日の学校部活動休養日を段階的に拡大しています。	・学校行事等について、廃止・縮減・効率化などの取組が可能なものから見直しをすすめています。	・学校だより等の電子化とメール配信、欠席連絡やアンケートのデジタル化を進めています。

保護者・地域の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。